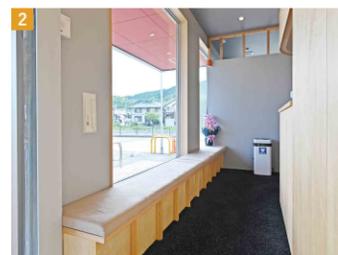


# 頼れるドクター 確認用原稿



1 受付スタッフが明るく丁寧に対応する 2 明るく清潔感のある待合室 3 衛生面にもプライバシー確保にも配慮された診療エリア



4 エックス線検査装置などの機器を完備している

「自分の歯は大事な資産。悪くなるまで、どうしても治療が必要になってくるため、子どものうちから定期的なメンテナンスを注ぐ同院では、小児のフッ素塗布やかかりつけでの定期的なメンテナンスの必要性を訴えている。」

「大事な資産である歯を守るため子どものうちからかかりつけで定期的なメンテナンスを」

治療だけではなく予防にも力を注ぐ同院では、小児のフッ素塗布やかかりつけでの定期的なメンテナンスの必要性を訴えている。悪くなるまで、どうしても治療が必要になってくるため、子どものうちから定期的なメンテナンスを注ぐ同院では、小児のフッ素塗布やかかりつけでの定期的なメンテナンスの必要性を訴えている。

## 力を入れている 治療・検査

同院では、マウスピース型装置による矯正にも注力。複数のマウスピース型装置を作成し、患者が数日ごとに着け替えることで少しずつ歯を移動させていく方法で、歯や体にかかる負担が少ないといわれている。食事中などに取り外せるため清潔を保ちやすく、装置が透明で目立ちにくいメリットも。ワイヤー着用による痛みや装置が舌などに当たる違和感が気になる人や、金属アレルギーがある人にも対応可能だ。治療では口腔内スキャナーと歯科用CTを活用し、取得したデータから適切な歯並びをめざす過程を3D動画でシミュレーション。患者がモニター上で確認できるので、モチベーションが維持しやすいそうだ。



歯科用マイクロスコープを導入し、精密な治療に力を注ぐ

「いろいろな会話の中で悩みを聞き、適切なアドバイスをしていくうちに、患者さんのケアの仕方も変わってきます。ですので、歯科衛生士と患者さんの信頼関係が何

「いろいろな会話の中で悩みを聞き、適切なアドバイスをしていくうちに、患者さんのケアの仕方も変わってきます。ですので、歯科衛生士と患者さんの信頼関係が何

「歯科医院にいらつしやること自体が立派な行動。その勇気は素晴らしいと思います。まずはご来院いただき、悩みをお聞かせください。」と櫻木院長は言葉を添えた。

「歯科医院にいらつしやること自体が立派な行動。その勇気は素晴らしいと思います。まずはご来院いただき、悩みをお聞かせください。」と櫻木院長は言葉を添えた。

※セラミック治療/オールセラミック8万円～、ジルコニア5万円～、マウスピース型装置を用いた矯正/(全顎)80万円～(部分)30万円～

**DATA**

Tel 075-582-5030

Add 京都市山科区西野山中臣町41-1

Parking 有(コープ山科新十条店の共用駐車場が160台以上利用可能)

Close 木

月 火 水 木 金 土 日 祝

9:30~13:00 ● ● ● — ● ○ ○ —

14:30~19:00 ● ● ● — ● — — —

13:00~18:00 — — — — — ● △ —

※○9:00~12:00  
※△13:00~17:00

19歳以上  
KIDS SPACE  
P  
駅近  
自費OK  
女医

## さくらぎファミリー歯科

歯科/小児歯科/矯正歯科/歯科口腔外科

櫻木 慎也 院長

Sakuragi Shinya

櫻木 里紗 先生

Sakuragi Risa



【左：櫻木慎也院長】2016年広島大学歯学部卒業後、京都府立医科大学附属病院に入職。医療法人貴和会の歯科診療所で研鑽を積む。デジタル技術を生かした治療にも造詣が深い。【右：櫻木里紗先生】2014年岡山大学歯学部卒業。医療法人ゆめはんな会ヨリタ歯科クリニックで研鑽を重ねる。一般歯科や小児歯科など丁寧な治療を行う。

## 患者のデンタルIQを高め 自分で自分の歯を守る予防に注力

「自分や自分の家族が安心して受診できる」と櫻木院長は、同院の取り組みを語る。同院には妻であり副院長の櫻木里紗先生も歯科医師として勤務。また「治療ができない理由を設備不足のせいにしたくない」と機器の充実も欠かさない。歯科用CTや口腔内3Dスキャナー、マイクロスコープ、電動麻酔機などさまざまな機器を配備した。

「山科IC近くの新しい通り沿いにある大型商業施設の一角で、令和3年7月に開業したのが「さくらぎファミリー歯科」だ。一般歯科や小児歯科のほか、矯正治療、インプラント治療、審美歯科なども扱う幅広い体制で患者のさまざまなニーズに対応。忙しい働き世代も通院しやすいようにと、土日診療にも取り組んでいる。」

早くに自身のクリニックを開業することが目標だったという櫻木院長は、メタルフリーの治療に注力。金属アレルギーへの配慮はもちろん、再治療のリスク低減や審美面の向上も期待できるセラミックなどの素材による治療を推奨している。院長は「自由診療にはなりますが、提携しているラボがあり、歯科技工士である私の弟が補綴物を製作しているため、価格に配慮しつつ臨機応変に対応できます」と、力を込める。

また「治療ができない理由を設備不足のせいにしたくない」と機器の充実も欠かさない。歯科用CTや口腔内3Dスキャナー、マイクロスコープ、電動麻酔機などさまざまな機器を配備した。

**編集部 eyes**

幅広い世代の患者さんが訪れることから、コミュニケーションを重視しているという同院。櫻木院長と里紗先生が「治療やメンテナンスには信頼関係が何より大切」とおっしゃるように、患者さんと緊密な関係を築くことが定期的な通院につながっているそう。幅広い診療内容や充実した設備ももちろんですが、人と人とのつながりに重きを置いた診療こそが同院の強みだと感じました。